

# しんばば便り 2020人吉水害版

令和2年7月22日

1. 罹災証明用の写真は、被害状況がわかるように、できるだけたくさん撮っておきましょう。ただ、水位を証明する写真は重要かと思います。話によると、客観的な水位を示す資料として、市当局が独自に計測するとか・・・。不服申し立ての制度もありますので、主張できる写真は撮っておくことが大切です。カメラがない人は、支援センター家城までお知らせください。



また、見取り図については、どの程度の精度が必要なのか、まだ分かっていません。わかり次第お知らせします。

2. 猫のひたいの片岡さんの空き地が、着々と広がり始めています。写真では実感できませんが、明日はどんな風景になるのか楽しみです。23日は、グリーンコープ、シェルパ、熊本県ラフティング協会（会長：大石氏）、の方々が、下新町にボランティアで応援に来られます。主たる作業は、片岡さんの空地の分別排出です。



3. 5～6班の、土砂撤去は7割ほど完了しました。問題は、空き家周りと家屋内の土砂による悪臭と、衛生上の問題です。家主と連絡するための情報をお持ちの方は、支援センターまでお知らせください。



（可愛い私に、連絡してね！）

# しんばば便り 2020人吉水害版

令和2年7月23日

## 1. 【お知らせとお願ひ】災害ゴミの分別収集について

家庭内外の、まだ廃棄できていないゴミ処分で、困っておられると思います。現在、片岡さんの空き地で、ボランティア組織「くまもと友救の会」が分別処理していただいています。**①ガラス・陶器** **②金属くず** **④木材くず** **⑤布類** そのきめ細かさには、頭が下がります。今後、町内の災害ゴミを、排出する場合、これを見習わなくてはいけないと感じています。



安全な場所をみつけて、今後の町内のゴミを収集したいと検討中です。ただ、完全に分別できるか大変心配で、踏み切れません。しばらくお待ちください。

## 2. り災証明申請状況です。

- ①8時すぎに、受付番号札を配られた
- ②5~10人単位で、会場にはいります
- ③航空写真で、位置の確認程度

10分ほどで終了した倉野さんの情報によると、朝7時で70番目、400名で受付終了の計画らしい。結局、倉野さんは午前11時頃、申請は完了したそうです。必要な書類は、**申請用紙と本人確認のための免許証等、顔写真付きの証明書**です。その他の書類は、当面必要ありません。今回の事から、今日23日は好日だったようです。あす24日は、同様とはかぎりませんが、7時くらいまでに行くと、申請は午前中に受理されそうです。

3. 7月6日、4班の宮田さんの協力依頼、2回目になります。下新町会館の災害ゴミ排出をはじめました。水上村の川内さんと、熊本市の原田さんをはじめ、サッカー応援団ボランティア活動5名のおかげで、1階床剥ぎまで終わりました。



# しんばば便り 2020人吉水害版

令和2年7月24日

人吉市では、大雨洪水警戒のため、ボランティア活動が中止となりました。そんな雨の中、下新町には水上の川内さん、グリーンコープ4名、金光教協会18名の協力をいただき、2泥だし、6班の床剥ぎ、4班井福さんの家具を排出はじめました。



1、24日現在、家城で、空き家になっている方と連絡取れているところは、

①川政さん ②久保田さん、大森さん ③上妻さん、岡田さん ④井福さん ⑤綱木さん、堤さん、中嶋さん ⑥岩崎さん、宮崎さんの11軒です。

まだ、できていない所は、2班友井さん、4班野方さん、(?)さん、5班徳富さん、(?)さん6班金枝さんの6軒です。これらの家屋も早急に対処しないと、衛生上の問題その他いろいろな問題が、出てくるのではないかと危惧しています。どなたか情報をお持ちの方は、家城までお知らせください。

1. 片岡さん空き地の問題は、解決の道筋が見えてきましたが、今後、不法に投棄される可能性があり得ます。そうならないよう、町内の皆さんとの協力をお願いします。

これから、町内の各ご家庭の災害ゴミは、自宅前で分別を徹底していただくことで、グリーンコープの協力を得ながら、市指定集積所へ運搬していくと考えています。

泥排出を第一に、今日のような日には、木製の家具、電気製品、ガラス・陶器類、ふとん・布類、金属くず、可燃ゴミを順次排出していきます。

3. 下新町会館の再生を検討をしていきたいと思っています。これまでには、土地の所有権移転が不可能だったため、市の助成金をあてにできませんでした。その状況に変更はないのですが、この大水害を機に会館再建の可能性が出てくるかもしれません。

①構築物としての会館を建築することについては、所有者との協議が必要ない？

②町民の、集会所、災害時の避難所、高齢社会に沿った健康教室、研修訓練施設、子供会活動、女性部活動等々多目的施設として再生させる

③上新町も下新町も、今回の大水害で世帯数が20世帯前後減少することから、大同団結のための象徴的施設として再生させる

④可能であれば、別途被災しない土地を【町として】購入し、再建する

⑤この町内は、小学校、病院、観光(くまがわ下り発船場)、(残念ながらスーパー、コンビニはない)があり、生活立地条件として、過疎化に強いインフラが整備された町内であることをアピールする

まだ、ちゃんとした構想は確立していませんが、{クラウドファンディング}というシステムを利用して、会館再生の賛同者を全国の人々に呼びかけて、建設資金を調達することを考えています。目標額に達しなければ、アウトです。達成できれば、実現します。目標金額は、①1500万円 ②1000万円 ③700万円 ④500万円

町は300万円弱の自己資金があります。再建の可能性は、極めて高いのではないかと思います。

# しんばば便り 2020人吉水害版

令和2年7月25日

1. 梅雨の晴れ間でしょうか。今日は、真夏のように日差しが強い1日でした。シェルパから20名、サッカー応援団関係園田さんほか6名、ラフティング協会から3名、くまもと友救の会7名、そしてグリーンコーフの皆さんのお手伝いをいただきました。日1日と、空き地の面積が広がっています。並行して、6班綱木さんの玄関前の泥を排出、2班久保田さん宅が7割程度排出できました。

2. くまもと友救の会代表：松岡さんのお話によると、**昨夜、軽トラック1台分**ゴミが投げ込まれていたようです。病院の埠側からだそうです。真夜中1時まえ眠れず見回りましたが、警邏中のパトカーを見ただけでした。不眠症の方は、ぜひ、空き地周辺を散歩してください。とりあえず道路側は、ロープを張りましたが、効果は期待できません。

**重ねて確認しておきます。今後の家庭の災害ゴミは、家の前に分別して置いてください。ボランティアのトラックで種類ごとに回収します。**

3. 全く連絡できていないところは、2班の友井さん、6班の江藤さん。何らかの情報が取れているところは、5班の徳富さん、中村さん。4班の野方さん。6班の綱木さん。そのまま放置されてしまうことで、公衆衛生上の問題が起きないか心配です。

## 【くまもと友救の会】巧みな作業風景



# しんばば便り 2020人吉水害版

令和2年7月26日

1. 連絡調整が不十分で、今日は問題が出てしました。2班の片岡さん、5班の岩崎さん、五島さん、申し訳ありませんでした。

そろそろ、ボランティアの協力も少なくなってきたので、焦って進めてしまいました。片岡さんの空き地が更地になれば、一通りのボランティア要請が終了します。今後、要請するしたら、市のボランティアセンターへ、個人で要請しないといけません。下新町に直接入ってもらっている、3団体もほぼ26日で、終了となります。

2. 今後、まだ手を付けられていない空き家等の災害ゴミの排出は、家主の責任で処理しなければなりません。集計していませんので正確ではありませんが、下新町にボランティアとして、作業していただいた人数は、延べ500人以上になると思われます。彼らの支援なしには、到底、これほどに速く回復しなかったでしょう。本当にありがたいことです。

3. **市の支援物資**が、願成寺工業団地の丸喜運送に在庫してあります。品物のリストが入手できていませんが、**生活全般（食品、衛生用品、衣類、その他もろもろ）**必要な品物があるか、お尋ねください。

受付電話番号：現在不明（受付時間：9時～16時まで）

4. 今日も各地からボランティア活動にしんばばへ入ってこられました。

園田さんとその仲間たち（サッカー応援団関係と思っていたが、フリーボランティアとしたさまざまな被災地に仲間を集めて応援しておられるようです。）熊本から4、八代から5、鹿児島か10、そしてワゴン車で支援物資、重機、2トントラック、..。5班中村さん前の泥除去と片岡さんの空き家3軒のゴミ撤去に頑張っていただきました。これからも8月にかけて、週末を中心に応援していただけそうです。

先週には、鹿児島のジャンケンマンという地方タレントとその仲間たちを書き漏らしていました。今日も、その仲間たちが3名、久保田さん宅の作業を頑張っていただきました。

そして単独で飛び込んでくれた、ひまわり幼稚園の白濱君、もと御薬園職員の津田君と、顔見知りの方も多くなったものと思いますが、7月7日以来ずっと宮城県からボランティアをするために乗り込んできて頑張ってくれた森君も一晩中に帰省されます。8月に入ったら、再度ボランティアに入る予定だそうですが、こちらより厳しい、球磨村で活動される計画の様です。これまでの献身的な仕事に心から感謝したいと思います。ありがとうございました。

シェルパ20名の皆さんは、主に会館の廃棄備品と下新町路上の廃棄備品を回収していました。今後は、さらに厳しい球磨村方面へむかわれます

ラフティング協会の7名は、片岡さん空き地裏側から、金属くずをトラックで回収作業に頑張っていただきました。午後から、一部分かれて再び被害が出た球磨村渡へ向かわれました。

きょうは、8班の一山さんと話す機会がありました。週末しか協力できませんが、、、と恐縮されましたが、大きなボランティアが撤収された後こそ、狭くて人手のかかる復興作業が待ち構えています。町内会の皆さんとの協力の輪が太く大きくなることを願っています。5班の椎葉さんには、5～6班の道路の泥を散水車できれいに流してもらいました。

5. 家庭の災害ごみの分別作業は、進んでいますか。グリーンコープから借り続けているトラックで、可能な限り路上のゴミを回収します。家電製品と木製家具を最初に回収しますが、ある程度、臨機応変に対応していくこうと考えています。景観の事もありますので、**県道のゴミから回収していこう**と思います。**青のダンプカー**です。協力いただける方は、支援センターの家城までお知らせください。動く車が1台ですので、2～3名で作業する予定です。

6. 罹災証明書交付申請は、完了しましたか。**7月27日が、計画された最後の日**です。場所はカルチャーパレスです。持っていくものは、**身分証明書（免許証など顔写真のあるもの）**と印鑑です。朝7時ごろ行けば、おそらく受理されます。本人確認と被災場所の確認ですので、必ず申請してください。**申請しなければ、災害補助金は出ません。**

# しんばば便り 2020人吉水害版

令和2年7月27日

みなさん、ここで紙芝居を見ている人が誰かわかりかす？知ってる人は、家城に教えてください。こんなときこそ、しんばばの歴史を復古したいですね。豪華景品あるかも？？？。新しく町内会に入られた人はこの場所を、推測してみてください。さてどこでしよう？？？。



1. 27日月曜日は、くまもと友救の会6名、グリーンコーブ2名（棚町さん、清森さん）、長崎の林田さん（24日から）、今日でいったん帰省する森君、そして野口夫婦の12名でした。関さん宅の床はがしと下新町道路のゴミ排出、そして片岡さん空き地のゴミ分別撤去作業でした。

「もう少し気になる場所が残っているので、もう1日伸ばします。」と、森君が、作業をもう1日延長してくれることになりました。



2. しんばば支援センターの**支援物資**は、**8月より球磨村へ移すことになります**。必要な物資がありましたら、**30日までに取りに来てください**。**衣類や、タオル、手袋、マスク、懐中電灯、インスタント食品など**があります。今後必要な物資があるときは、丸喜運送倉庫に人吉市の物資が保管されています。そこに問い合わせて調達してください。交通手段がない人は、支援センターが協力します。

**問い合わせ番号：090-7447-7397（担当：西村さん）**

# しんばば便り 2020人吉水害版

令和2年7月28日

1. 生活再建支援金の一覧表です。基本的には、①基礎支援金が支給されます。②は、再建される場合に支給される金額ですので、建て直したり、補修しない場合は、①の金額だけになるようです。

## 〈生活再建支援の主なもの〉

### 被災者生活再建支援金

令和2年7月豪雨により、住者が全壊または大規模半壊の、り賃証明書を受けられた世帯に生活再建の支援金を支給します。

支給額は以下の2つの支援金の合計額になります。

①住宅の被害程度に応じて支給する支援金（基礎支援金）

②住宅の再建方法に応じて支給する支援金（加算支援金）

区分	①基礎支援金 (被害程度)	②加算支援金 (住宅再建方法)		合計 (①+②)
		建設・購入	補修	
複数世帯 (世帯の構成員が複数)	全壊世帯 解体世帯(※1)	100万円	建設・購入	200万円
			補修	100万円
	大規模半壊世帯	50万円	建設・購入	200万円
單身世帯	全壊世帯 解体世帯(※1)	75万円	補修	100万円
			建設・購入	150万円
	大規模半壊世帯	37.5万円	補修	75万円
			賃借(※2)	100万円
			建設・購入	225万円
			補修	75万円
			賃借(※2)	112.5万円
			建設・購入	187.5万円
			補修	75万円
			賃借(※2)	112.5万円
				75万円

教協会の皆さんに処理していただき、今日で、路上のゴミは、ほほなくなりました。

片岡さんの空き地は、グリーンコープからの応援を増員して、「くまもと友救の会」の管理下で、1週間以内に完了することを目指すことになりました。今日は、中央幼稚園からも園長先生を含む3名と、徳川市会議員も空き地処理に参加いただきました。

3. 北海道小樽市奥沢から、支援物資3箱が届きました。塩釜ライオンズクラブから1箱、6班園田さんのお子さんの会社からOS-1という、ドリンクが5ケース届きました。ありがとうございました。

4. フリーボランティアの森君は、29日から未だに厳しい球磨村へボランティアに向かわれます。当面は、しんばば支援センターから通うことになります。今日までの下新への貢献には頭が下がるばかりです。彼の人生に幸多かれと祈りつつ・・・。



# しんばば便り 2020人吉水害版

令和2年7月29日

## 1. 下新町の国道沿いがきれいになりました！

今日の民間ボランティアは、「園田さんグループ」から6名、サッカークラブ「エスペランサ熊本」から4名、「グリーンコープ」から2名、フリー・ボランティアの林田さんでした。昨日に引き続き、片岡さんの空き地から、その横の大森さん宅前、岡田さん宅前、その横の上田さんの空き地にまで広がった災害ゴミの撤去と、下新町の国道沿いを徹底的にキレイにしていただきました。林田さんは、24日から5日間、人吉に泊まり込んでのゴミ撤去作業に協力いただきました。明日30日の朝8時に帰省されます。本当にありがとうございました。



## 2. 社共から2軒目のボランティア派遣！

今日は、下新町の中原さん宅に社会福祉協議会（以下、社共）のボランティアセンター（以下、ボラセン）からボランティアが派遣されました。ボラセンから下新町に派遣されたボランティアは2軒目になるかと思われます。以前「しんばば便り」でもお伝えしたかと思いますが、町内で被害を受けた家屋20軒分をまとめて、7班の岡本さんに代理で申請していただきました。順次ボラセンより世帯主の方に連絡が入り、ボランティアが派遣されます。6班吉松さん宅にも連絡がいりましたが、ボランティアにお願いしたい作業は、25日も過ぎた今となっては、ほぼ無くなった状況となっています。

3. 未だに、この申請システムを知らないますごされる家庭がほとんどではないかと推察されます。市が市民に周知する手段として使用している防災無線で、このシステムを知らせてもらえば、もっと有効に活用できたはずです。市民が必要とする情報は、日々刻々と変わっています。市民の目線で考えれば、もっと的確な役立つ情報を流せたはずでは、、、。

## 4. 市の集積場の休みに伴い、下新の災害ゴミの撤去作業も休みに！

本日の片岡さんの空き地の災害ゴミの撤去作業は、市の集積場がお休みだったため、下新町での作業もお休みとなりました。残すところあと3分の2くらいでしょうか。目に見えて災害ゴミの量が減ってきました。ゴミがあるところにゴミは増えるといいます。一刻も早く解決させて、キレイになった暁には、それを維持できるよう、町民一丸となり頑張つていけたら幸いです。

## 5. 家具・家電引き取ります！

数日前に、ある出会いに立ち合いました。昭和10年生まれのおじいさんが、今なお現役で家電・家具の引き取り業をされています。町内を周回し、洗濯機、カナモノ、タンスなどを引き取っています。立場も生き様も違うことは言うまでもないのですが、それぞれに、苦労され生きてこられたお二人が、はからずもこの大災害で出会われ、たまたまそばに居合わせた数人で、お二人の会話を聞き、ほのぼのとした気持ちを共有することができました。引き取っていただきたいものがある方は、家城まで連絡を。連絡先をお伝えします。



## 6. レンタル自転車（無料）

「球磨サイクル」で、十数台の中古のママチャリを無期限でレンタルしているそうです。ママチャリ限定になるようですが、必要な方は家城までご連絡ください。

## 7. 支援物資在庫リスト

以下は、「しんばば支援センター（家城宅）」にある物資の在庫リストです。8月より、球磨村に物資を移そうと考えておりますので、必要な方はお早めにお越しください。**すべて無料**です。

### 衣服

- ・新品の衣類（夏物、冬物）
- ・長靴、靴、スリッパ

### 日用品

- ・新品タオル
- ・新品バスタオル
- ・マスク
- ・消毒液
- ・敷き布団
- ・ティッシュペーパー
- ・ウェットティッシュ
- ・トイレットペーパー
- ・生理用品
- ・母乳パッド
- ・尿漏れパッド
- ・湿布
- ・オムツ（新生児、M、L、成人用）
- ・ジップロック
- ・ラップ
- ・汗爽快シート
- ・栓抜き
- ・ポリエチ手袋
- ・洗濯洗剤

### 掃除用具

- ・中古タオル
- ・雑巾
- ・軍手
- ・作業用手袋
- ・ゴム手袋
- ・安全靴
- ・ロープ
- ・養生テープ
- ・

### 家電

- ・中古洗濯機
- ・中古冷蔵庫（2つ扉）
- ・中古炊飯器
- ・延長コード
- ・新品扇風機
- ・カセットコンロ
- ・ガスボンベ

### 食品

- ・レトルトカレー
- ・レトルト牛丼、中華丼
- ・缶詰（サバ、いわし、さんま）
- ・お菓子
- ・お米
- ・カップ麺
- ・ふりかけ
- ・梅干し
- ・塩
- ・マヨネーズ
- ・めんつゆ
- ・料理酒

# しんばば便り 2020人吉水害版

令和2年7月30日

## 1. 軽トラック無料貸し出しがあります。電話：080-4380-5656

【人吉しごとサポートセンター Hit-Biz】と言う会社が、人吉商工会議所1階にオフィスを借りておられます（会社が被災したため）。家庭ごみ処分に軽トラックが必要な方は、電話して下さい。

2. 30日は、フリーボランティア園田さんグループ5名で、6班の綱木さん宅に入り、家財道具の運び出しを始めていただきました。床板を外し、泥上げまで行くか、問い合わせ中です。森君とグリーンコープは、主に球磨村で支援活動中です。



3. 7月いっぱいを持って、しんばばの支援物資は球磨村へ移動となります。今後必要な物資がある場合は、臨機応変に、対応していきたいと思います。基本的には、北願成寺町の工業団地内の丸喜運送倉庫に、**人吉市の支援物資**が保管されていますので、そちらに問い合わせてください。**電話番号：090-7447-7397（担当：西村さん）**  
**給食の供給**は、全ての家庭の電気・水道・ガスが整備された時点で、終了したいと検討中ですが、状況次第で継続する可能性も排除してはいません。

4. 31日の外部からのボランティアは、まだ情報がありません。グリーンコープのダンプが使えそうでしたら、道路の災害ゴミ回収を可能な限り実施する予定です。8月1日（土）には、高校生ボランティア30名ほど参加してくれそうです。園田さんグループも15名、翌日20名の協力を計画されています。片岡さん空き地を一刻も早く更地にすることを目指し、人数確保次第で、の5班の中村さん、6班の綱木さん、7日町空き家の災害ゴミ排出を計画しています。